患者様・ご家族様へ

後方視的研究へのご協力のお願い

腎臓内科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者様のデータを用いた臨床研究を行います。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：尿蛋白検査における月経血混入の影響
研究目的 :月経が尿蛋白結果に与える影響を調査します。
研究概要：成人女性は月に 1 度の間隔で月経周期が巡り、同日に尿検査日が重なってしまうことは少なくありません。これまでの習慣として月経時は月経血の混入による影響を避けるため尿検査を施行せず、別の日に採取することが推奨されてきました。しかしながら月経が尿蛋白に与える影響について科学的に検討した先行研究は例がありません。そこで、今回我々は「月経中の尿検査においても非月経時と蛋白の妥当性に差はない」との仮説を構築し、月経時と非月経時の尿蛋白検査に関する調査を後方視的に行います。
対象となる患者様
2003 年 10 月 1 日～2019 年 6 月 30 日に当院において、**生理中に尿検査を受けられた方**
約 4000 名

公示期間　　2017 年（倫理委員会承認後）　～　2023 年 9 月 30 日

研究への参加辞退をご希望の場合
この研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当院において既に管理している患者様のデータを使用させていただきます。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さまの自由意志であり、参加の辞退を希望されても患者様が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。
東京医科大学病院　腎臓内科
電話番号　０３－３３４２－６１１１（代表）　（内線　５００１）
担当医師：後藤　菜津希